

洋風コンクリート瓦(モニエル瓦)
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装仕上げ(シルバー共通色・シルバー専用色)

- 仕様の特徴 : 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに溶剤形浸透特殊エポキシ樹脂塗料を使用することにより強固に固め、中塗りにカチオン形厚膜水性エポキシ樹脂塗料、上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料を使用した仕様。

□ 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工程	塗料名	劣化レベル	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(23°C)	希釈剤(希釈率%)
下地処理	付着物(苔、藻、劣化カラスラリ層)は高圧水洗(150~200kg/cm ² 程度)で除去し、水洗い後は、翌日まで十分乾燥させる。					
下塗り	Sun瓦洋瓦シーラー	1,2,3	2~3	0.20 (総使用量0.30~0.50)	2時間以上 7日以内	—
中塗り	Sun瓦エクセルガード 各色	—	1	0.30~0.80	16時間以上	水道水(5~10)
上塗り①	Sun瓦Xトップ 下塗	—	1	0.12~0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー(10~20)
上塗り②	Sun瓦Xトップ 上塗 シルバー 各色	—	1	0.12~0.15	—	専用シンナー(10~20)

※上記使用量は標準的数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

□ 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ 下塗りに水性系、上塗りに溶剤系を使用する仕様では、膨れ、縮みが生じる可能性がありますので使用量、塗り重ね乾燥時間を守ってください。
- ・ Sun瓦洋瓦シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安として塗付してください。
またシーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれなどがある場合は再度シーラーを塗付してください。
- ・ 洋風コンクリート瓦仕様の再塗装の場合は、別途最寄の営業所にお問い合わせください。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23°C)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30°C)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がリ、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップシルバー色は、Sun瓦Xトップ下塗(ブラック下塗、グレー下塗)との組み合わせが必要となります。
- ・ Sun瓦Xトップは上塗と下塗で硬化剤が異なります。Sun瓦Xトップ上塗には上塗用硬化剤、Sun瓦Xトップ下塗には下塗用硬化剤をご使用ください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ Sun瓦エクセルガードは、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合しないでください。
はけ・ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5°C以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50°C以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(モニエル瓦)
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装仕上げ(シルバー専用色W仕様)

- 仕様の特徴 : 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに溶剤形浸透特殊エポキシ樹脂塗料を使用することにより強固に固め、中塗りにカチオン形厚膜水性エポキシ樹脂塗料、上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料を使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工程	塗料名	劣化レベル	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(23°C)	希釈剤(希釈率%)
下地処理	付着物(苔、藻、劣化カラスラリ層)は高圧水洗(150~200kg/cm ² 程度)で除去し、水洗い後は、翌日まで十分乾燥させる。					
下塗り	Sun瓦洋瓦シーラー	1,2,3	2~3	0.20 (総使用量0.30~0.50)	2時間以上 7日以内	—
中塗り	Sun瓦エクセルガード 各色	—	1	0.30~0.80	16時間以上	水道水(5~10)
上塗り	Sun瓦Xトップ シルバーW仕様 各色	—	2	0.12~0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー(10~20)

※上記使用量は標準的数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

- 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がりが不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ 下塗りに水性系、上塗りに溶剤系を使用する仕様では、膨れ、縮みが生じる可能性がありますので使用量、塗り重ね乾燥時間を守ってください。
- ・ Sun瓦洋瓦シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安として塗付してください。
またシーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれなどがある場合は再度シーラーを塗付してください。
- ・ 洋風コンクリート瓦仕様の再塗装の場合は、別途最寄の営業所にお問い合わせください。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23°C)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30°C)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がリ、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ Sun瓦エクセルガードは、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合しないでください。
はけ・ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようによくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚すトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5°C以下、湿度85%以上の塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当たる場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50°C以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(モニエル瓦)
2液形弱溶剤シリコン変性樹脂上塗り塗装仕上げ(エナメル共通色・エナメル専用色)

- 仕様の特徴 : 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに溶剤形浸透特殊エポキシ樹脂塗料を使用することにより強固に固め、中塗りにカチオン形厚膜水性エポキシ樹脂塗料、上塗りに2液形弱溶剤シリコン変性樹脂塗料を使用した仕様。

□ 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工程	塗料名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	付着物(苔、藻、劣化カラスラリ層)は高圧水洗(150~200kg/cm ² 程度)で除去し、水洗い後は、翌日まで十分乾燥させる。					
下塗り	Sun瓦洋瓦シーラー	1,2,3	2~3	0.20 (総使用量0.30~0.50)	2時間以上 7日以内	—
中塗り	Sun瓦エクセルガード 各色	—	1	0.30~0.80	16時間以上	水道水 (5~10)
上塗り	Sun瓦Xトップ エナメル 各色	—	2	0.12~0.15	2時間以上 7日以内	専用シンナー (10~20)

※上記使用量は標準的数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

□ 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がりが不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ 下塗りに水性系、上塗りに溶剤系を使用する仕様では、膨れ、縮みが生じる可能性がありますので使用量、塗り重ね乾燥時間を守ってください。
- ・ Sun瓦洋瓦シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安として塗付してください。
またシーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれなどがある場合は再度シーラーを塗付してください。
- ・ 洋風コンクリート瓦仕様の再塗装の場合は、別途最寄の営業所にお問い合わせください。
- ・ Sun瓦Xトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比7:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(8時間/23℃)以内に使用してください。
また、夏場はポットライフが短くなりますので注意して使用してください。ポットライフ(4時間/30℃)
※ポットライフを過ぎますと粘度が上がリ、あわがみ・つや引けの原因となります。
また、エアレス内で塗料が固まることもありますので注意し、使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Xトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ Sun瓦エクセルガードは、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合しないでください。
はけ・ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようによくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にしてご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(モニエル瓦)
2液形ポリウレタン樹脂上塗り塗装仕上げ(シルバー共通色・シルバー専用色)

- 仕様の特徴 : 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに溶剤形浸透特殊エポキシ樹脂塗料を使用することにより強固に固め、中塗りにカチオン形厚膜水性エポキシ樹脂塗料、上塗りに2液形ポリウレタン樹脂塗料を使用した仕様。

□ 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工程	塗料名	劣化レベル	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(23°C)	希釈剤(希釈率%)
下地処理	付着物(苔、藻、劣化カラスラリ層)は高圧水洗(150~200kg/cm ² 程度)で除去し、水洗い後は、翌日まで十分乾燥させる。					
下塗り	Sun瓦洋瓦シーラー	1,2,3	2~3	0.20 (総使用量0.30~0.50)	2時間以上 7日以内	—
中塗り	Sun瓦エクセルガード 各色	1,2,3	1	0.30~0.80	16時間以上	水道水(5~10)
上塗り①	Sun瓦Uトップ 下塗	—	1	0.12~0.15	1時間以上 48時間以内	専用シンナー(15~25)
上塗り②	Sun瓦Uトップ 上塗 シルバー 各色	—	1	0.12~0.15	—	専用シンナー(15~25)

※上記使用量は標準的数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

□ 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ 下塗りに水性系、上塗りに溶剤系を使用する仕様では、膨れ、縮みが生じる可能性がありますので使用量、塗り重ね乾燥時間を守ってください。
- ・ Sun瓦洋瓦シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安として塗付してください。
またシーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれなどがある場合は再度シーラーを塗付してください。
- ・ 洋風コンクリート瓦仕様の再塗装の場合は、別途最寄の営業所にお問い合わせください。
- ・ Sun瓦Uトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比5:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(10時間/23°C)以内に使用してください。
- ・ Sun瓦Uトップシルバー色は、Sun瓦Uトップ下塗(ブラック下塗、グレー下塗)との組み合わせが必要となります。
- ・ Sun瓦Uトップは、必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Uトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ Sun瓦エクセルガードは、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合しないでください。
はけ・ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようによくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚すトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5°C以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当る場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50°C以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(モニエル瓦)
2液形ポリウレタン樹脂上塗り塗装仕上げ(エナメル共通色)

- 仕様の特徴 : 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに溶剤形浸透特殊エポキシ樹脂塗料を使用することにより強固に固め、中塗りにカチオン形厚膜水性エポキシ樹脂塗料、上塗りに2液形ポリウレタン樹脂塗料を使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工程	塗料名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	付着物(苔、藻、劣化カラスラー層)は高圧水洗(150~200kg/cm ² 程度)で除去し、水洗い後は、翌日まで十分乾燥させる。					
下塗り	Sun瓦洋瓦シーラー	1,2,3	2~3	0.20 (総使用量0.30~0.50)	2時間以上 7日以内	—
中塗り	Sun瓦エクセルガード 各色	—	1	0.30~0.80	16時間以上	水道水 (5~10)
上塗り	Sun瓦Uトップ エナメル 各色	—	2	0.12~0.15	1時間以上 48時間以内	専用シンナー (15~25)

※上記使用量は標準的数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

- 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ 下塗りに水性系、上塗りに溶剤系を使用する仕様では、膨れ、縮みが生じる可能性がありますので使用量、塗り重ね乾燥時間を守ってください。
- ・ Sun瓦洋瓦シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安として塗付してください。
またシーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれなどがある場合は再度シーラーを塗付してください。
- ・ 洋風コンクリート瓦仕様の再塗装の場合は、別途最寄の営業所にお問い合わせください。
- ・ Sun瓦Uトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比5:1)で混合し、十分攪拌し、ポットライフ(10時間/23℃)以内に使用してください。
- ・ Sun瓦Uトップは、必ず専用シンナーを使用してください。
- ・ Sun瓦Uトップは水・ラッカーシンナーの混入は避けてください。
- ・ Sun瓦エクセルガードは、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合しないでください。
はけ・ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルの原因になります。塗装ミストが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当たる場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50℃以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

洋風コンクリート瓦(モニエル瓦)
1液水性シリコン樹脂上塗り塗装仕上げ(シルバー専用色W仕様・エナメル共通色)

- 仕様の特徴 : 洋風コンクリート瓦の脆弱層を下塗りに溶剤形浸透特殊エポキシ樹脂塗料を使用することにより強固に固め、中塗りにカチオン形厚膜水性エポキシ樹脂塗料、上塗りに水性シリコン樹脂塗料を使用した仕様。

- 使用量および希釈率(ローラー・はけ塗り・エアレス)

工程	塗料名	劣化 レベル	塗り 回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23°C)	希釈剤 (希釈率%)
下地処理	付着物(苔、藻、劣化カラスラリ層)は高圧水洗(150~200kg/cm ² 程度)で除去し、水洗い後は、翌日まで十分乾燥させる。					
下塗り	Sun瓦洋瓦シーラー	1,2,3	2~3	0.20 (総使用量0.30~0.50)	2時間以上 7日以内	—
中塗り	Sun瓦エクセルガード 各色	—	1	0.30~0.80	16時間以上	水道水 (5~10)
上塗り	Sun瓦ストップ 各色	—	2	0.12~0.15	2時間以上	水道水 (5~10)

※上記使用量は標準的数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。

- 使用上の注意事項

- ・ 塗装後、翌日までに降雨の心配がある場合は、塗装をしないで下さい。
- ・ シルバー色は必ず、スプレー塗装してください。ローラー塗装した場合、色むらや光沢むらが生じるおそれがあります。
- ・ 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- ・ 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8Mpa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ Sun瓦洋瓦シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安として塗付してください。またシーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれなどがある場合は再度シーラーを塗付してください。
- ・ 洋風コンクリート瓦仕様の再塗装の場合は、別途最寄の営業所にお問い合わせください。
- ・ Sun瓦エクセルガードは、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合しないでください。はけ・ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- ・ 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- ・ 塗料は内容物が均一になるようによくは混ぜてください。
- ・ エアレス塗装では塗装ミスの飛散により周辺を汚すトラブルの原因になります。塗装ミスが飛散しないよう十分な養生を行ってください。
- ・ 降雨の予想される日や外気温5°C以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- ・ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・ 塗料は十分攪拌し、中身を均一にご使用ください。
- ・ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓し、冷暗所に保管してください。
- ・ 直射日光の当たる場所や、湿度の高い所での保管を避けてください。また高温(50°C以上)での保管は絶対に避けてください。
- ・ 塗装用具は、使用后すみやかに洗浄してください。油性塗料はラッカーシンナー、水性塗料は水で洗浄してください。
- ・ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。